

みずほCustomer Desk Report 2023/03/28号 (As of 2023/03/27)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	130.69
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	130.84	1.0776	140.97	1.2238	0.6655
SYD-NY High	131.75	1.0800	142.19	1.2294	0.6665
SYD-NY Low	130.40	1.0745	140.58	1.2222	0.6634
NY 5:00 PM	131.58	1.0800	142.07	1.2287	0.6651
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,432.08	▲194.55	日本2年債	▲0.0800%	▲0.0100%
NASDAQ	11,768.84	▲55.12	日本10年債	0.2900%	0.0100%
S&P	3,977.53	▲6.54	米国2年債	4.0068%	0.2422%
日経平均	27,476.87	▲91.62	米国5年債	3.5980%	0.1931%
TOPIX	1,961.84	▲6.52	米国10年債	3.5374%	0.1668%
シカゴ日経先物	27,390.00	▲210.00	独10年債	2.2235%	0.1050%
ロンドンFT	7,471.77	▲66.32	英10年債	3.3620%	0.0840%
DAX	15,127.68	▲170.45	豪10年債	3.1780%	▲0.0710%
ハンセン指数	19,567.69	▲347.99	USDJPY 1M Vol	12.09%	▲0.29%
上海総合	3,251.40	▲14.26	USDJPY 3M Vol	12.76%	▲0.27%
NY金	1,953.80	▲30.00	USDJPY 6M Vol	11.89%	▲0.28%
WTI	72.81	▲3.55	USDJPY 1M 25RR	▲1.69%	Yen Call Over
CRB指数	262.33	▲3.84	EURJPY 3M Vol	12.97%	▲0.40%
ドルインデックス	102.86	▲0.26	EURJPY 6M Vol	12.25%	▲0.26%

【昨日の指標等】

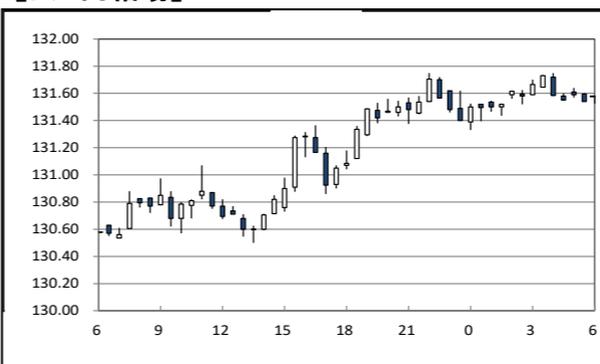
Date	Time	Event	結果	予想
3月27日	14:00	日 景気一致指数・確報	1月 96.4	-
	17:00	独 IFO(企業景況感/現況/期待)指数	3月 93.3/95.4/91.2	91.0/94.1/88.3

【本日の予定】

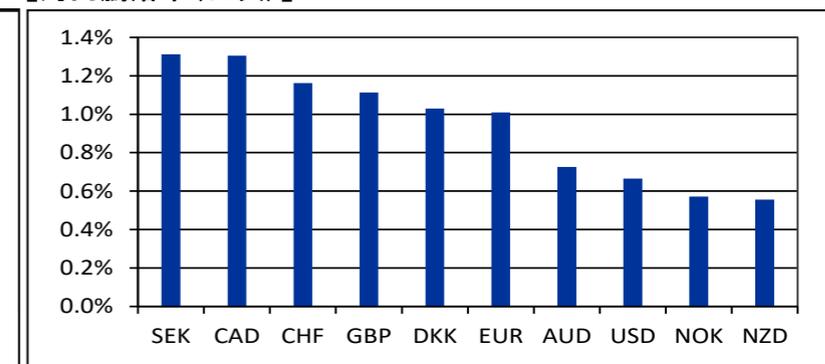
Date	Time	Event	予想	前回
3月28日	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	2月 -0.1%	-0.3%
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	3月 101.0	102.9

東京	東京時間のドル円は130.84レベルでオープン。仲値にかけてドル売りをこなした後米金利上昇に伴うドル買いが進むも、131円に乗せられず130.50まで反落。その後、破綻した米地銀が他の米地銀によって買収される見通しという報道がマーケットに安心感を与え再度ドル買いが進行すると131.29まで上昇し、131.28レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、131.28レベルでオープン。東京時間に続き、米金利やクロス円の上昇を背景にドル円は底堅く推移し、結局131.46レベルでNYに渡った。金融セクターに対する不安が消化されたことから欧州株も銀行株の回復がけん引し、各指数は全面高で推移した。
ニューヨーク	海外市場のドル円は130円台半ばでスタート。週末に一部報道された、米当局による銀行向けに緊急融資ファシリティー拡張など銀行支援策検討との報や、米中堅銀行による今月上旬に破綻した米地銀の買収合意が発表された事等を受けてドル円はじり高で推移し、その後欧州勢参入後は欧州銀行経営による金融不安が一服した事を受けリスクオンからドル円も底堅く推移し131.46レベルでNYオープン。オープン直後は131.70付近まで上昇を続けたが、株安などを横目に上値重く、一時131.31まで小幅反落するも、米金利の上昇を背景に131.62まで反発。午後午前中の流れを引き続き131.75まで上昇。その後は円売りが一服し131.55まで下落。終盤は131.60付近で揉み合いとなり結局131.58レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.07台半ばでスタート。アジア時間では1.0770のレベルを挟んだ推移が続き、欧州時間に入ると一時1.0745まで下がる場面も見られたがその後欧州の金融不安の一服感やECB理事会メンバーが利上げを継続する用意があるとの発言が伝わりリスクオンの円売りを背景に小幅上昇し1.0772レベルでNYオープン。午前中は欧州株式市場の堅調さを受け、ユーロは日中じり高で推移し1.0790まで上昇。午後ユーロが買われ続け終盤には1.0800まで乗せ日通り高値を更新し、1.0800レベルでクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	130.80-131.90	1.0760-1.0850	141.50-142.70

【マーケット・インプレッション】

昨日ドル円は上昇。前週末のリスクオフを引継ぎ東京時間130.84レベルオープンから上値の重く130.50まで下落する場面があるも、「米シリコンバレー銀行を米ファースト・シチズンズ・バンクシェアーズが買収することで合意」とのヘッドラインにリスクオフが後退しドル円も131円前半まで上昇する展開となった。欧州勢参入後もリスクオンの動きは続き、欧米株が底堅く前週末低下していた米金利も持ち直す動きにドル円は131.75まで上昇した後131.58レベルでのクローズとなった。

本日ドル円は底堅い推移を予想。依然として金融不安の連鎖的な広がりに対する警戒感に燃っており、ヘッドラインに一喜一憂する状況は相変わらずであるものの、前週末にかけての急速な金融株下落や米金利低下からの反発や年度末にかけての実需フロー、および足元予定されているイベントを見つめれば、ドル円上方向への動きがメインシナリオとなろう。本日は米上院銀行委員会公聴会に出席するバーFRB副議長が冒頭証言にて、金融システム安定化へのあらゆる手段の行使を辞さない姿勢を示す見通しであり、明日の米下院金融サービス委員会公聴会を含め要人発言からセンチメント改善材料が出易いか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上遠野・松木